

パイロット式レギュレータ AR425~935 Series

標準仕様

型式	AR425	AR435	AR625	AR635	AR825	AR835	AR925	AR935
接続口径	1/4、3/8、1/2		3/4、1		1 1/4、1 1/2		2	
使用流体	空気							
保証耐圧力	1.5MPa							
最高使用圧力	1.0MPa							
注1) 設定圧力範囲MPa	0.05~0.83	0.02~0.2	0.05~0.83	0.02~0.2	0.05~0.83	0.02~0.2	0.05~0.83	0.02~0.2
注2) 空気消費量(ブリードポート部)	5L/min (ANR) (最高設定圧設定時)							
圧力計接続口径	1/4							
周囲温度および使用流体温度	-5~60℃ (凍結なきこと)							
構造	内部パイロット式リリーフタイプ(パイロットエア常時ブリード)							
質量(kg)	0.7		1.1		2.5		4.5	

注1) 出口圧力の調整範囲は $P2 \leq P1 \times 90\%$ 注2) 空気消費量は設定圧により異なります。
構造上、ハンドル設定を最大にしても入口圧と出口圧との差0.03MPa以内には出来ません。

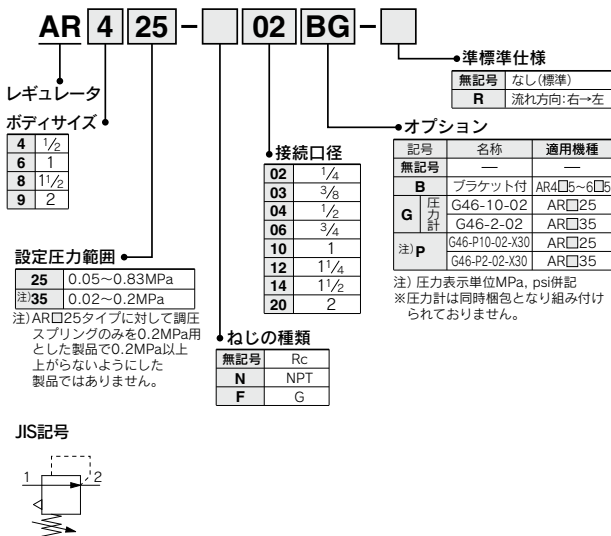
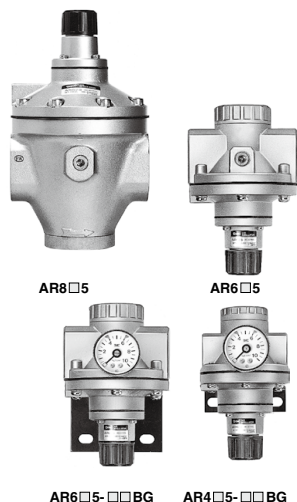
オプション・品番

名称	型式	品番			
		AR4□5用	AR6□5用	AR8□5用	AR9□5用
ブラケット		B24P	B25P	—	—
リミットインジケータ付圧力計 注1)		G46-10-□02(最大測定1.0MPa)、G46-2-□02(最大測定0.2MPa)			

注1) 圧力計品番(例G46-10-□02)の□は接続ねじの種類を表わす。Rcは無記号、NPTはNを記入してください。
NPTの圧力計の供給につきましては当社にご確認ください。
注2) 圧力計を取付ける際は締め過ぎないようにご注意ください。破損の原因になります。シール剤はシールテープを御使用ください。

型式表示方法

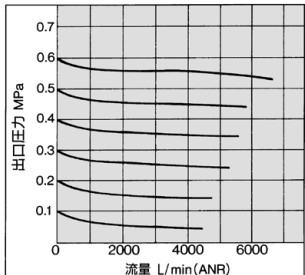
内部パイロット方式のリリーフタイプのレギュレータ



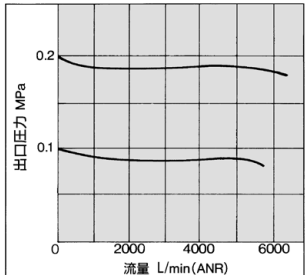
流量特性(代表値)

条件: 入口圧力0.7MPa

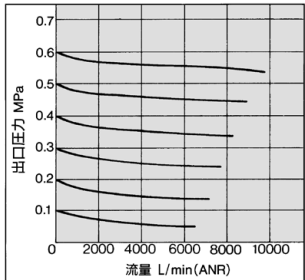
AR425 Rc $\frac{1}{2}$



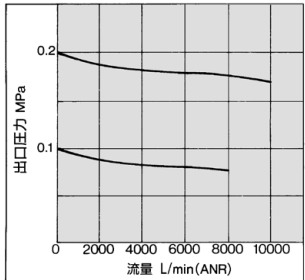
AR435 Rc $\frac{1}{2}$



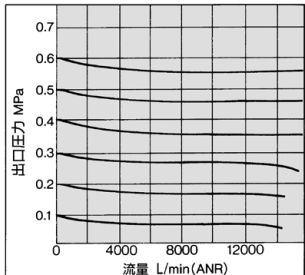
AR625 Rc1



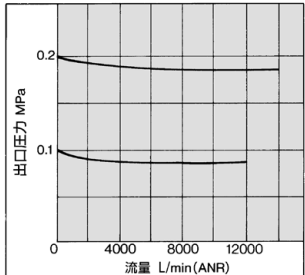
AR635 Rc1



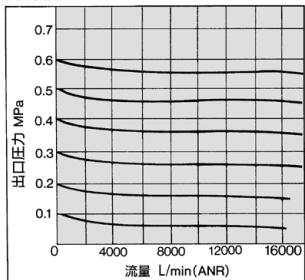
AR825 Rc $\frac{1}{2}$



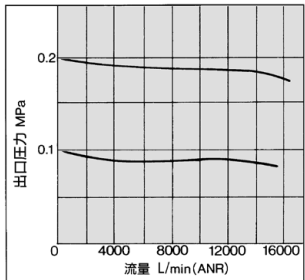
AR835 Rc $\frac{1}{2}$



AR925 Rc2



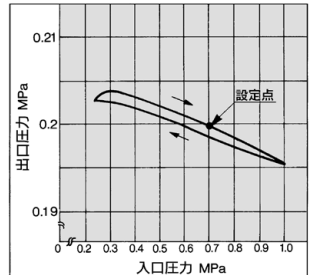
AR935 Rc2



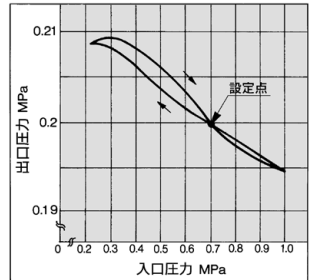
圧力特性(代表値)

条件: 入口圧力0.7MPa
出口圧力0.2MPa
流量20L/min(ANR)

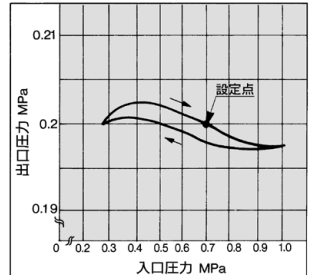
AR425・435 Rc $\frac{1}{2}$



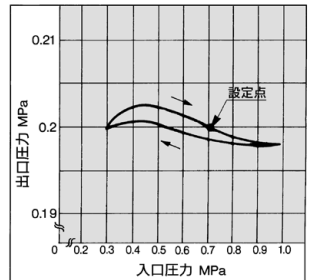
AR625・635 Rc1



AR825・835 Rc $\frac{1}{2}$



AR925・935 Rc2



ARJ

AR425
~935

ARX

AMR

ARM

ARP

IR□-A

IR

IRV

VEV

SRH

SRP

SRF

WR

WF

ITV

IC

ITVH

ITVX

PVQ

VY1

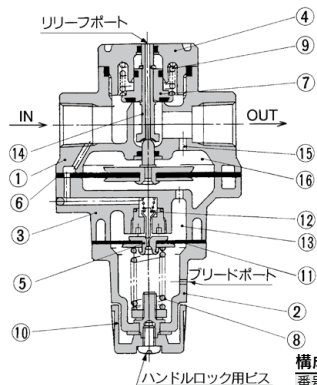
VBA

VBAT

AP100

AR425~935 Series

構造図



ハンドル⑩を右へ回して、調圧スプリング⑧を圧縮すると、ダイヤフラム⑪を介してパイロット弁⑫を開いて、IN側からの圧力が上部パイロット室⑬に導入されます。この圧力が調圧スプリング⑧の発生力とが対抗し平衡状態となります。次に、この圧力により、主弁側ダイヤフラム⑥およびステム④を介して、バルブ(主弁)⑦を押し開き、OUT側に圧力が導びかれます。この時同時にフィードバック孔⑭を通り、ダイヤフラム室⑮に圧力が導入されて、OUT側圧力(出口圧力)が設定されます。

構成部品

番号	部品名	材質	備考
1	ボディ	※アルミダイカスト	ブラチナシルバ塗装
2	ボンネット	アルミダイカスト	ブラチナシルバ塗装
3	チャンパ	アルミダイカスト	ブラチナシルバ塗装
4	バルブガイド	※亜鉛ダイカスト	ブラチナシルバ塗装

※AR825・835・925・935の場合は材質がアルミニウム合金になります。

交換部品

番号	部品名	材質	数量	部品番号			
				AR425・435	AR625・635	AR825・835	AR925・935
5,11	排気弁アセンブリ(注1)	—	1	132586A	132586A	132586A	132586A
6	主弁側ダイヤフラムアセンブリ	—	1	132581A	132659A	13275A	13285A
7	バルブアセンブリ	—	1	132572A	132653A	132752A	132829A
8	調圧スプリング	鋼線	1	135053(AR425) 135025(AR435)	135053(AR625) 135025(AR635)	135053(AR825) 135025(AR835)	135053(AR925) 135025(AR935)
9	バルブスプリング	ステンレス鋼	1	135211	132656	132713	13289
10	ハンドル	ABS	1	13414			

注1) ダイヤフラムも含まれます。

△ 製品個別注意事項

ご使用前に必ずお読みください。
安全上のご注意につきましてはP.9、各シリーズごとの共通注意事項につきましてはP.13~17をご確認ください。

取付け・調整

△警告

- ①バルブガイド(ハンドルの反対側)は地面より60mm離して取付けてください。保守点検が容易になります。
- ②流量特性に示す最大流量以下で必ずご使用ください。調圧不良の原因になります。

△注意

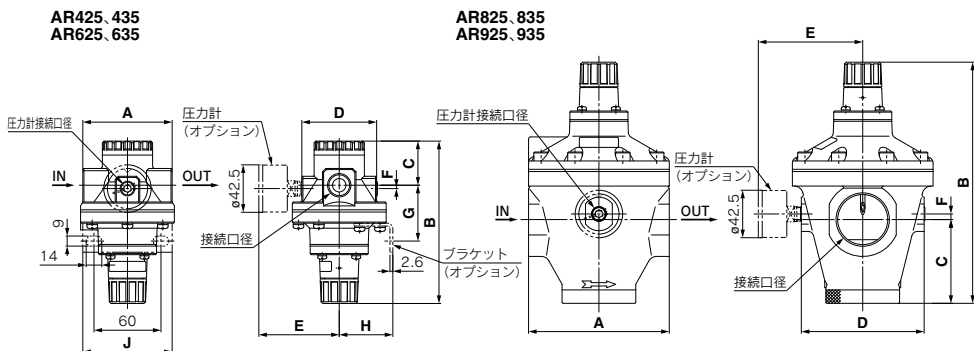
- ①圧力調整は、ロックを解除して行い調整後はロックしてください。
手順を誤りますとハンドル破損および出口圧力が変動する原因になります。
(ロック操作方法)
ハンドルロック用ビスを緩めるとロック解除、締めつけるとロックされます。
- ②電磁弁をアクチュエータの間で使用される場合は別途御相談ください。

選定

△注意

- ①流量特性の入口圧力条件より低い入口圧力でご使用の場合、出口側の圧力降下量が大きくなる場合がありますので、実機で確認してください。
圧力制御機器の選定方法につきましては、製品選定ガイドをご参照ください。

外形寸法図



※圧力計付の場合、圧力計は同梱出荷されます。

型式	接続口径	圧力計接続口径	ブラケット取付寸法							ブラケット品番		
			A	B	C	D	E	F	G		H	J
AR425・435	1/4, 3/8, 1/2	1/4	80	145.5	39.5	67	72	3	50.0	48	80	B24P
AR625・635	3/4, 1	1/4	98	155	43	78	77.5	7	85	52	90	B25P
AR825・835	1 1/4, 1 1/2	1/4	126	216	75	110	93.5	5	—	—	—	—
AR925・935	2	1/4	160	241	90	140	108.5	10	—	—	—	—